

国際教養学科 vol.2

多文化言語コース「短期学外学修」バンクーバーです

多文化言語コース1年生24名は全員7月2日に新千歳空港出発して成田経由、エアカナダ便でバンクーバーに向かいました。9月3日までバンクーバーのcollegeで英語と多文化共生社会を体験しています。「短期学外学修」は1年生から海外留学を体験して学ぶ意欲と目標を考えるためのプログラムです。学園からの援助を受け24時間体制のサポートのもと充実した時間を過ごし、成長して帰ってくることを願っています。



↑バンクーバー空港到着 ↓オリエンテーション前の様子



←University of the British Columbia内
新渡戸記念庭園碑
「願はくは われ太平洋の
橋とならん」
今年度は感染対策と
安全面を最優先し、全員
をバンクーバーでのホーム
ステイしました。

「地域アクティビティ」PMFボランティア参加

全学科目「地域アクティビティ」で国際コミュニケーションコース1年生がパシフィック・ミュージック・フェスティバル(PMF)運営に参加しました。PMFは世界でトップクラスの音楽家を志す若者の登竜門です。参加者は環太平洋の様々な国から集まった音楽学生です。ボランティアに参加することで、実践的な社会貢献を体験し、様々な国の文化に触れ、コミュニケーションすることが出来ました。



7月30日31日オープンキャンパスでは多文化言語コースはバンクーバーからズーム参加、文化共創コースと国際コミュニケーションコース1年生は学生生活の一端を紹介しました。↓



坂梨・越田ゼミでは文化資源について調査・研究をしています。春学期は大学がある清田区の文化資源について調査しました。清田区（その周辺）には「吉田用水」「吉田山」「吉田牧場」など「吉田」と名のつく（ついた）場所があります。その由来となった「吉田善太郎」の足跡を辿るフィールドワークを実施しました。吉田用水見学の様子。あしりべつ郷土資料館のボランティアさんに解説をお願いしました。